

1 履修にあたって注意が必要な専門科目

①新任教員の担当科目

新任の平野先生の担当科目です。過去に江原先生による同名の科目を履修している場合には、履修登録ができません。

時間割コード	科目名	配当年次	備考
812206Z	ジェンダー社会論講義	2～	
812137Z	ジェンダー社会論演習 I	2～	
812138Z	ジェンダー社会論演習 II	2～	

②隔年開講・不定期開講の科目

隔年開講・不定期開講の科目です。計画的に履修をしてください。

時間割コード	科目名	配当年次	備考
812207Z	社会運動論講義	2～	隔年開講 2022 年度不開講 次回は 2023 年度開講
812204Z	都市政策論講義	2～	隔年開講 2022～23 年度不開講 次回は 2024 年度開講
812205Z (811212Z)	地域社会と公共性講義 (地域社会論講義)	2～	不定期開講 2023 年度開講
811205Z (811210Z)	格差社会と社会的包摂講義 (都市共生論講義 I)	1～	不定期開講 2022 年度開講
811204Z (811211Z)	社会共生論講義 (都市共生論講義 II)	1～	不定期開講 2022 年度開講

※括弧内は 2021 年度以降の入学生を対象とした科目名称。

③今年度休講の科目

今年度は開講しない科目です。来年度以降は通常通り開講します。

時間割コード	科目名	配当年次	備考
812219Z	都市文芸文化論講義	2～	次回は 2023 年開講
812120Z	都市社会学演習 I	2～	2023 年以降は開講
812121Z	都市社会学演習 II	2～	2023 年以降は開講

④廃止・停止・次年度以降の開講が未定の科目

教員の退官等の理由により廃止・停止が決定している科目／次年度以降の開講が未定の科目です。

時間割コード	科目名	配当年次	備考
812114Z	現代メディア論演習	2～	2022 年度開講
812130Z	メディアと共生	2～	2023 年度以降の開講 は未定
812214Z	現代メディア論講義	2～	
812139Z	政治社会学演習 I	2～	2022 年度開講 2023 年度以降は廃止
812140Z	政治社会学演習 II	2～	
811207Z	都市日本文化史講義	1～	
843101Z	合意形成とリスク I	3～	2022 年度廃止
812133Z	横浜都市文化史演習 I	2～	
812134Z	横浜都市文化史演習 II	2～	

今後の開講年度が「未定」とされている科目は次回開講年度が未定であり、今年度限りとなる可能性があります。また、在外研究等により担当教員が不在の場合は上記講義科目以外にも次年度以降不開講になる場合もあります。

2 英語関連科目に関する変更

昨年度までに比べ、今年度は該当する科目が少ないため、別紙 2022 年度版 「都市社会共生学科の英語関連科目（学部教育科目）について」を必ず参照すること。

3 小林誉明先生「国際協力論講義」開講時限の変更

秋学期集中科目に変更される。詳細は下記のとおり。

- ・開港時期・コマ数：10月～1月の土曜日（13時～17時）のうち、10週分程度
- ・講義への申し込み方法：JICA のホームページに開設されるアプリケーションフォームから申請し、書類選考を通った学生のみが履修登録が可能
- ・講義概要：4月以降にシラバスに掲載されるが、具体的なスケジュールおよび申し込み先が掲載された詳細情報は、9月の中旬頃にシラバスに掲載予定

★2021 年度以前入学生向け

4 「ランドスケープ論」について

- i) 2021 年度入学生：2022 年度より、「ランドスケープ論 I」と「ランドスケープ論 II」が統合され、「ランドスケープ論」となる。
- ii) 2020 年度以前入学生：2022 年度より「ランドスケープ論」として開講される講義は、2020 年度以前入学生に対しては、「ランドスケープ論 I」と「ランドスケープ論 II」と読み替えられるので、そのままランドスケープ論 I と II を履修すること。

5 【昨年度記載事項：2020 年度以前入学者向け】高度全学教育科目に関する変更

高度全学教育科目は本学科が指定した基礎科目、グローバル教育科目及びイノベーション教育科目の中から 4 単位以上を 3 年時以降に履修するが、2021 年度以降の指定科目は下記のとおりとなる。

なお 2020 年度入学者は 3 年次から高度全学教育科目扱いになるので注意。2020 年度入学者は 2021 年度に以下の全学教育科目を取得しても高度全学教育科目にならない。

科目区分	科目名
基礎科目	すべての基礎科目
グローバル教育科目	「世界事情科目」及び別紙「グローバル教育科目(国際交流科目)の都市科学部における扱いについて」の表の中で、都市科学部における科目区分が「グローバル教育科目(国際交流科目)」となっている科目(ただし、海外旅行安全対策・危機管理 I・II は除く)
イノベーション教育科目	「技術革新思考(領域)」、「社会実装戦略(領域)」及び「キャリア形成実践知(領域)」のうち、ナンバリング 2000 及び 3000 番台の科目